

崎陽軒・（一社）日本鉄道構内営業中央会 共同プレスリリース

全国29社の駅弁業者による、駅弁マーク制定35周年記念企画！

崎陽軒は「駅弁マーク制定35周年記念 炒飯弁当」発売

（一社）日本鉄道構内営業中央会（東京都千代田区、会長：野並直文）は、2023年11月10日（金）より期間限定にて、29社の会員駅弁業者と共同で、駅弁マーク制定35周年を記念した企画を実施いたします。会員各社は期間中、駅弁マークがデザインされた特別掛け紙をまとった「記念弁当」を発売いたします。

「駅弁マーク」は、駅弁のシンボルマークとして1988年に誕生いたしました。外枠二重罫の四角形は弁当の経木を、枠の中の十文字は弁当の仕切りをイメージしており、「和」の象徴でもあります。ポイントとなる赤い丸は国旗の日の丸であり、昔懐かしい“日の丸弁当”を連想する方もいらっしゃるのではないのでしょうか。また、この赤い丸は、人と人との交流の温かさも表します。「駅弁マーク」は、国内はもちろん、日本のアイデンティティとして世界からも愛され繁栄することを願い制作されたのです。

そんな「駅弁マーク」が制定35周年を迎え、駅弁とともにお客様にご愛顧いただいていることに感謝の気持ちを込めて、本企画を実施いたします。さらに、各社の記念弁当にはオリジナルデザインの「しおり」を封入いたします。列車内で駅弁に舌鼓を打ちながら、のんびりと旅と読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。

株式会社崎陽軒（本社：横浜市西区、代表取締役社長：野並晃）からは、「駅弁マーク制定35周年記念 炒飯弁当」を、2023年11月13日（月）より期間限定にて発売いたします。掛け紙には駅弁マークをデザインし、35周年の節目をお祝いいたします。

コロナ禍という長いトンネルから抜け出した初めての秋。制限なく自由に旅行を楽しんでいただく際は、シウマイ弁当よりも長い歴史のヤキメシにルーツを持つ「炒飯弁当」とともにお出かけください。

■製品内容

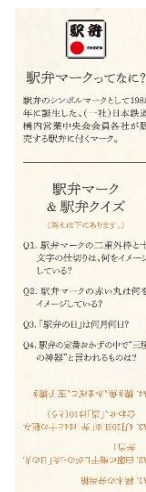
製品名	駅弁マーク制定35周年記念 炒飯弁当
価格	980円（税込）
販売期間	2023年11月13日（月）より2023年11月17日（金）まで 予定 ※なくなり次第終了
販売店舗	神奈川・東京を中心とした約160店舗、委託店 ※配達対象外
数量	9,000個 予定
内容	

炒飯（トッピング：グリーンピース）、昔ながらのシウマイ3個、鶏の唐揚げ、塩焼きそば、風味蒲鉾とクラゲの酢の物、筍煮、紅生姜 ※中身は通常の「炒飯弁当」と同じ

■製品イメージ



表



裏



駅弁マーク制定35周年記念しおり

駅弁マーク

■お客様向けお問い合わせ先
株式会社崎陽軒 お客様相談室
フリーコール：0120-882-380

■企画に関するお問い合わせ先
（一社）日本鉄道構内営業中央会
担当：松橋信広
TEL：03-5826-4677
URL：<http://www.ekiben.or.jp/>

■お問い合わせ先

株式会社 崎陽軒
広報・マーケティング部
担当：西村 浩明、柴田 菜都美、野本 幸裕、
山本 西、長谷川 貴子、レオン ユン メン
TEL：045-441-8918(直)
045-441-8851(代)
FAX：045-453-2452
URL：<https://kiyoken.com>